

のげなぞ

のげ青にまつわるなぞなぞを解き明かしてのげ青の豆知識をゲットしよう！ わからないときはユースワーカーと一緒に考えてみよう！

Q 若者が描いたこの作品はのげ青のどこにあるでしょうか？



畑日記
畑プログラムでは、サツマイモ、ヤーコン、赤大根、カラニンジン、ブロッコリー、キャベツ、小松菜、シイタケ、ハープといった多くの種類の作物が収穫できました。12月に実施した「のげ青ウィンターパーク」では、オリジナル神経衰弱カードを製作して、ゲームコーナーの出口をしました。収穫した野菜やシイタケ、ハープをゲームの景品にしました。1か月ほど、畑作業後は準備やゲーム説明の練習に力が入りました。当日参加した若者から「ルール説明をしてあんなにしゃべり続けたのは初めてだった」「収穫物を人に配れることの楽しさや嬉しさがあった」との感想がありました。のげ青ウィンターパークは畑プログラムの参加者にはとっても良い経験となりました。

令和4年1月

のげ青の生き物



のげ青シイタケ

昨年に引き続き人気だったシイタケを館内で育てたよ！初日で、もうすでにキノコの形になり、3日過ぎると、収穫できる大きさまでなっていました。合計するとなんと！200個以上収穫することが出来たよ！

Nogestagram



のげ青では、大学生世代の若者も多く来館するよ！それぞれが好きなことをやったり、時には一緒にゲームやお話をしたり、ゆったりとした時間が流れているよ～！

世田谷区立 野毛青少年交流センター

〒158-0092 東京都世田谷区野毛 2-15-19
03-3702-4587 / FAX 03-6809-8739
information@nogesei.com @nogesei_youth
www.nogesei.com (www.facebook.com/nogesei0510)



NOGESEI 検索

インターン生からひとこと。

のげ青には、子供から大人まで、幅広い年代の人がいます。時間によって雰囲気が変わり、2倍楽しめたり、いろいろな人がいるからこそ、違う毎日を経験することができます。たくさんの人と関わる場所なので、様々な話をすることができ、新鮮でとても面白いです！

かわだ ふるか 川田 風香さん

KLASK (クラスク)

参加人数 2~4

スティックを操作して、1. ボールを相手ゴールに入れるか、2. 白いマグネットを2つ以上相手のスティックにくっつけると得点になります。また、相手が自分のスティックを自分ゴールに入れてしまったり、スティックが倒れて操作不能になった場合にも得点となります。こうして6点を先取したほうが勝者となります。



遊び方がシンプルだけど、得点方法が多様です！特に白いマグネットは、スティックに磁石があるため、油断するとにくっついてしまいます。上手になると意図的に相手にくっつけることができるよ！

3月13日(日)に「第6回 のげ青フェスティバル」開催するでち！ のげ青の日々の活動報告だけでなく、音楽のステージ発表やいろんなワークショップ、みんなが考えた企画などもりだくさん！ 詳しくは公式ホームページをチェックだにゃ！ 今年度ももうおしまい。次は「のげ青通信特別号」で会場でちゅ～



のげ青の日常を
地域へ伝える



のげ青 ウィンターパーク

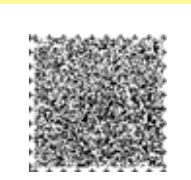
イベントレポート /
のげ青
ウィンターパーク
開催しました！

12月19日(日)「のげ青ウィンターパーク」を開催しました。毎年夏に、地域の方々に来場していただき、のげ青がどんな活動をしているのか知っていただく「のげ青緑日」を実施していますが、今年度は新型コロナウイルスの影響もあり、冬に時期を移し名前を変えて実施しました。感染予防対策として事前予約チケット制となりましたが、総勢120名以上が来場してくれました！

当日は若者が企画出店した「もぐらたたき」や「射的」「駄菓子釣り」などを小学生が楽しそうにやっていたり、地域団体の方が出店した「ミニクリスマスツリー作り」や「ヨーヨー

釣り」などを楽しむ親子の姿も見られました。ステージでは「こまのパフォーマンス」や「アニソンイントロクイズ」で大盛り上がり！ さらに大学生が「ヒーローと写真撮影」や「謎解きラリー」を企画出店してくれて、こちらも大人気でした。

運営に参加した普段のげ青で過ごしている若者たちは、子どもたちや地域の方と交流ができ、皆さんが楽しんでいる様子を見て達成感を感じていた様子でした。来年度は「のげ青緑日」でお会いしたいですね！





声優～アフレコ体験～

のげ青ウィンターパークにも参加していただいた洗足学園音楽大学の講師であり声優の亀井さんをお招きして、アフレコ体験を実施しました。

当日は30秒程度のアニメ作品をみんなでアフレコしました。キャラクターの動きに合わせて演技をするのは難しく、最初はみんな苦戦している様子でした。亀井さんは参加者に「緊張しないでリラックスしてやるのが良い。やる前に体を動かすと緊張が解れる」とアドバイスしていました。練習を重ねると徐々に動きと演技が合って、参加者は上手にアフレコしていました。

初参加した中学生女子は、憧れの職業の人に会えて最初はとても緊張していました。しかし練習をしている内に緊張が解れ、後半は講師に積極的に質問をしていました。最後の質問コーナーではたくさん手が

挙がりました。中でもアフレコの難しさを実感した参加者が、役になりきる為にはどんな練習をすれば良いか質問すると「役になりきるためには人を観察するのが良い」とアドバイスを頂きました。街でみかける人々の様子を観察すると演技の参考になるそうです。

参加者に感想を聞くと「声だけで感情を表すのは難しかったけど、声だけで表現するのはすごく楽しかった。またアフレコ体験したい!」と話していました。

参加者の声

普通に生活しては知らないこと、出来ないことが体験出来て楽しかったです。それに改めて「声優ってすごいな、かっこいいな」と思いました。
——黒猫



かめい よしこ
亀井 芳子

マウスプロモーション所属・洗足学園音楽声優アニメソングコース講師

ゲスト講師

クリスマスパーティー2021

今年のクリスマスクリスマスパーティーは、箱の中に入ってる物を当てる「箱の中身はなんじゃらほい!」やクリスマスやのげ青に関するクイズに答える「のげ青クイズ」など、みんなでチームを組んで楽しむゲームをしました。参加者同士で考え合い、相談して解答を決めるなど、様々な交流が生まれる場となりました。最後に参加者のポイントに応じて景品と交換しましたが、そこでも参加者同士で景品の中身を見せ合い、盛り上がるなど、

笑顔の溢れる歳時記イベントになりました。季節のイベントをみんなで楽しむってやっぱりステキですね! 2022年も季節の流れを楽しみながらみんなと過ごしていきたいです!

参加者の声

面白い、楽しい、嬉しいが詰まったイベントでした。クイズでは、普段遊んでいるのげ青の知らない部分を知ることができて良かったです。また参加したいです。——ショータ



のげ青歳時記「お正月」

のげ青歳時記「お正月」として1月4日に「書初め」を、7日に「凧作り&凧あげ」と「巨大ジェンガ大会」を行いました。書初めでは今年の抱負を書く人もいれば、大きな紙に不思議な生物!?を描く人までバラエティーに富んでいました。多摩川で予定していた凧あげでしたが、なんと前日東京に数年ぶりの雪が降ってしまい、河川敷での凧あげは残念ながら中止に…。代わりにのげ青敷地内の長いアプローチを走って飛ばしました。

参加したみんなは童心に帰った様子で楽しんでいました。最後を飾るのは、昨年度の「のげ青フェスティバル」で好評だった「巨大ジェンガ大会」。ダンボール製手作り巨大ジェンガをホールに積み上げ、崩れる瞬間が特に大盛り上がり! 年初めにふさわしい賑やかな一日となりました。

参加者の声

一人一人がジェンガを抜いていくたびにハラハラして心が満たされた。ストレス発散にいいかも! ——リョウガ



～東京オリンピック・パラリンピックに携わって～

2月のふらっとカレッジでは、東京オリンピック・パラリンピックに裏方として携わった栗城菜穂さんを講師として迎え、スポーツコンサルタントとして関わったオリンピックのお仕事のことや仕事の経歴について話して頂きました。

スポーツコンサルタントとは、オリンピックなどのスポーツイベントを開催する際に様々なお手伝いをする仕事です。

栗城さんはテレビ番組の制作会社に勤務していた経験を活かして、オリンピック競技の紹介動画や聖火ランナーに配布するガイドブックの制作、聖火マラソンの準備などに関わっていたそうです。

また東京オリンピックの開催準備のために平昌オリンピックに何度も見学に行った話もしてくれました。その時にももらったノベルティも当日持ってきてくだ

さり、参加者に見せてくれました。

参加者はメモを取りながら熱心に話を聞く人が多く、後半の質疑応答では栗城さんの動き方やオリンピック・パラリンピックについていろいろ質問していました。参加した若者からは「オリンピックの表舞台しか見てこなかったけど、裏方の大切さを知ることができた」などの感想が上がっていました。

参加者の声

一つのイベントを成功させるために何千人、何万人の人々が携わっていたことを知りました。今までの経験が活かされたというお話から何事にも意味があるのだと考えさせられました。——Maria



くりき なほ
栗城 奈歩

スポーツコンサルティング

ゲスト講師

12.28 tue



大掃除

年末大掃除では、壁や窓、下駄箱などを中心に掃除しました。参加者は大掃除を通じて館内が綺麗になっていく様を見てやりがいを感じている印象でした。掃除後は、事前に準備していた宝探しを行い、宝の点数に応じてご褒美のカップ麺を受け取りました!

1. 8 sat



画力大会

描きたいもののお題を出しあって、完成した作品をホワイトボードに貼り出し、美術予備校のような形で簡単に講評を行いました! 最初は簡単なお題から始まり、段々と難易度が上がっていき最後は皆ヒーヒーになりながら描いていましたが、それぞれ個性的な作品が出来上がりました!

1.30 sun



鬼童子討伐物語

節分イベントでは「心・技・体」を極め、参加者たちが百戦錬磨の強力な邪の力を宿した鬼を浄化するという、豆と鬼をテーマにした形で開催しました。魔眼(まめ)掴みや鬼ポーリング、カードゲームなどで勝負をし、参加した中高生男子たちはプライドをかけた真剣勝負で盛り上がっていました!